

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	三宅児童スタークラブ		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 15日		2026年 1月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35 (回答者数)	27
○従業者評価実施期間	2025年 12月 15日		2026年 1月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	15 (回答者数)	13
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 2日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	部屋を区切って用途に合わせて使い分けることができる	部屋を分けることで児童の気持ちも切り替わりやすく、聴覚過敏の児童やクールダウンの場所としてすぐに対応できる	さらに細かく机の配置などを工夫していく
2	職員間の関係性が高い	お互いを気遣って声をかけあったり、それぞれが率先して行動できている	気軽にお互いの意見交換や情報共有できる場を設ける
3	ルールやスケジュールを職員・児童ともに把握できている	ホワイトボードにイラストや写真を用いてスケジュールやルールを視覚化している	子どもたち同士で時計を意識し、次の行動に移れるよう時計の読み方を学ぶ機会を取り入れる

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	死角が生まれやすい	部屋を分けたり、広いがゆえに死角がしやすい	部屋の中で支援者のエリア担当を決める
2	事業所の老朽化	部屋の中で脆い個所や壊れているところなどがある	必要に応じて専門業者に入ってもらい修理していく
3			